西高校生レポート

西高農場は、地域とともに先端技術の研究･研修、憩い、自然とのふれあいの『場』として開放しています。

～全校田植え～

５月27日に全校生徒238人による全校田植えが行われました。この取り組みは、農作物に感謝するとともに、生徒各自の１年が稔り多いものとなることを祈念して開催され今年で５年目になります。開会式では、生物資源系列３年の田村拓晃さんが「農家の方が丹精込めて作っているお米。その作業の大変さを知り、食べ物の大切さに気付いてください」とあいさつしました。その後、成田農先生、柏谷安彦先生から田植えの方法を教わり、学年ごとにわかれて能代西高の圃場24ａに手植えをしました。

植えた苗は生物資源系列の生徒が約１ヶ月かけて作った苗で、生徒たちは苗を３～５本ずつ丁寧に植えていきました。２～３年生は慣れた手つきであっという間に植えていったほか、初体験となる１年生は、ぬかるみに足を取られながらも徐々に作業に慣れ、約30分で圃場は緑の絨毯となりました。

収穫は９月下旬から10月上旬に予定しており、収穫感謝祭で『だまこ鍋』にして食べられるほか、西高祭でも一般のお客様に販売されます。

→あいさつをした田村拓晃さん

↑手際よく植えていきます

↑植え方を教える柏谷先生（左）と成田先生（右）

↑今年も楽しく作業しました

↑ナイスキャッチ！

獅子座（7・23～8・22）　地道な作業に力を注げば、少しずつ物事が動きだす予感。何事にもじっくり取り組んで。気分転換には音楽が吉